

V章 調査研究・学会発表実績

1 東部保健所

平成28年度

種別	番号	著者名(発表者名) 全員の氏名(記載順)	題目・論旨(担当課名)
第75回 日本 公衆衛生 学会	1	○酒井 愛弓 藤本 紀代美 内田 勝彦	<p>題目：飲食店のうま塩（減塩）化計画 ～うま塩ビフォー・アフター～</p> <p>論旨：「第二次生涯健康県おおいた21」では脳血管疾患等の生活習慣病の減少に向け、食塩マイナス3gを目標に掲げ、平成26年度からは「うま味」を「上手く」活用した「美味しい」減塩メニューの開発と普及を目指した「うま塩プロジェクト」を推進している。今回、東部保健所管内で取り組んだ、「うま塩メニュー提供店」の普及について一定の成果があったので報告した。</p> <p style="text-align: right;">(地域保健課)</p>
	2	○西本 真由美 武野 真澄 藤本 紀代美 佐藤 京子 内田 勝彦	<p>題目：事業所の健康経営意識の向上へのアプローチ ～ヘルシーカンパニー BEPPU (HKB) 大作戦～</p> <p>論旨：平成26年度に立ち上げたヘルシーカンパニーBEPPU事業（以下、HKBという。）により事業所の健康経営への実践的介入を行ってきた。その結果、健康経営事業所や健康応援団たばこ部門への登録、社員食堂の見直し、健康教育の主体的な開催等に取り組む事業所の増加、各市町村の青壮年期健康づくり対策の充実等の成果がみられたため、事業所の健康経営意識向上へのアプローチについて考察し報告した。</p> <p style="text-align: right;">(地域保健課)</p>
第62回 大分県 公衆衛生 学会	3	○清永 百合香 岡田 裕美 佐藤 京子 内田 勝彦	<p>題目：東部保健所における薬局DOTSの取り組みについて</p> <p>論旨：東部保健所では、平成27年感染症法一部改正により、地域DOTSにおける服薬支援者として薬局薬剤師等が明記されたことを契機に、患者のリスクに応じて頻回な服薬確認が必要と判断した事例に対し、薬局DOTSの取り組みを開始。薬局DOTS導入事例について、方法・効果について考察し、報告した。</p> <p style="text-align: right;">(地域保健課)</p>

種 別	番 号	著者名(発表者名) 全員の氏名(記載順)	題目・論旨(担当課名)
平成28年度 環境関係 業務事例 発表会	4	主査 末松 久枝	<p>題目：建設系資材廃棄物（解体木くず）の木質バイオマス利用促進に係る調査研究</p> <p>論旨：廃棄物焼却炉の減少、発電利用での間伐材の優先的利用等を背景として、その処理及び利用が停滞している解体木くずについて、流通、利用ルート等の実態や関係者の意向等を調査・整理し、その適正かつ円滑な流通促進に向けた検討を行った。</p> <p style="text-align: right;">(衛生課)</p>
	5	技師 首藤 弘樹	<p>題目：民泊サービスに係る苦情対応事例について</p> <p>論旨：旅館業法施行令の一部改正により基準が緩和されたことを背景に民泊サービスに関する相談・苦情件数が増加しており、保健所の対応事例を紹介した。</p> <p style="text-align: right;">(衛生課)</p>

2 国東保健部

平成28年度

種 別	番 号	著者名(発表者名) 全員の氏名(記載順)	題目・論旨(担当課名)
第62回 大分県 公衆衛生 学会	1	○山瀬 敬治 伊東 成巳 川上 京子	<p>題目：入浴施設を有するデイサービス施設等における灯油等漏えい事故の検証と未然防止の取組</p> <p>論旨：地中埋設給油配管劣化による灯油の長期地下漏えいが判明。事故を検証し、他施設で同様の事故が起ころぬよう、未然防止の取組を行った。</p> <p style="text-align: right;">(健康安全・衛生課)</p>
平成28年度 食品衛生監視員・と畜 検査員・狂犬病予防員 研究発表会	2	○江川 英明 伊東 成巳	<p>題目：国東市における地域振興事業と協働した自主衛生管理推進の取組について</p> <p>論旨：国東市は平成30年に六郷満山開山1,300年を迎えるため、インバウンドを含めた観光客の増加が見込まれる。そのため、国東の「食の魅力づくり」及び「おもてなしの向上」を目的として、国東食品衛生協会は「くにさき食の神仏習合プロジェクト」と称する事業を発足させた。当保健部としても衛生的な見地から事業内容や方向性について指導・助言を行ったので、その概要を報告した。</p> <p style="text-align: right;">(健康安全・衛生課)</p>